

プラスチックリサイクルの現状と プラスチック資源循環政策の最新動向

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

大量生産・大量消費・大量廃棄型の線形システムから、資源・廃棄物制約を目指した循環型社会に転換するべく、リサイクル対策の強化に加え、廃棄物の発生抑制（リデュース）対策と廃棄物の部品等としての再使用（リユース）対策を含む3Rの導入が行われ、平成9年より順次個別リサイクル法が制定された。

特に、プラスチックにおいては、地球規模の資源・廃棄物制約と共に、海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題等の同時解決が求められ、更に資源循環関連産業の発展を通じた経済成長・雇用創出など、環境と経済の両立が望まれている。本セミナーでは、循環型社会の促進を目指した、プラスチックリサイクルの現状とプラスチック資源循環政策の動向について述べる。

容器包装リサイクル法に基づいたプラスチックリサイクルの現状と課題について説明し、リサイクル率向上、リサイクル製品の品質向上、需要拡大、リサイクルコスト削減が課題でありその対応について述べる。

容器包装を含めたプラスチック全体の資源循環戦略が策定され、目指すべき方向性としてリデュース、リサイクル、再生利用・バイオマスプラスチックにマイルストーンが示され、この戦略の具体的施策が、プラスチック資源循環施策の基本的方向性として公表された。この基本的方向性に沿って「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和3年6月11日公布され、令和4年4月1日施行となった。本法律の省令・告示案に基づき、資源循環促進政策の制度案について説明する。

【講師経歴】2014年6月まで大日本印刷株式会社にて包装材料の開発、包装設計に従事。2016年6月まで、容器包装に関する業界団体に所属、2016年7月より藤井包装技術事務所を開設。**【著書】**機能性・環境対応型包装材料の新技術、抗菌抗カビ技術と応用、欧米の食品用容器包装法規制の動向、包装材料における環境対応、環境配慮型容器包装の開発動向、EUにおける容器包装規制 等

開催日時	2021年11月18日（木）13:30~16:30	<p>※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。</p> <p>詳細は裏面をご覧ください。</p> <p>★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。</p>
受講料	<p>49,500円（税込） ※資料付</p> <p>* メルマガ登録者 44,000円（税込）</p> <p>* アカデミック価格 26,400円（税込）</p>	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生にのみ適用。
★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をさせていただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。
★【セミナー対象者】・容器包装メーカー・樹脂メーカー・包装機械メーカー・印刷・色材メーカー・添加剤メーカー・食品メーカー・食品製造装置メーカー 等
★【得られる知識】① 循環型社会の定義、数値目標、法律体系、② 容器包装リサイクルの現状・容器包装リサイクル法及び制度・プラスチック容器包装リサイクル状況、リサイクル技術、製品、③ 容器包装リサイクルにおける課題及び対策、④ プラスチック資源循環戦略（3R+renewable）、⑤ プラスチック資源循環施策の基本的方向性、⑥（新法）プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1. 循環型社会とは
 - ・定義、数値目標
 - ・循環型社会形成の推進に関する法体系
2. プラスチックマテリアルフロー
 - ・廃プラスチック排出量
 - ・廃プラスチック有効利用量・内訳
3. プラスチック容器包装リサイクル現状
 - ・容器包装リサイクル制度の仕組み
 - ・容器包装の回収
4. プラスチックリサイクル技術及びリサイクル製品
 - ・材料リサイクル
 - ・ケミカルリサイクル
5. プラスチック容器包装リサイクル制度の課題・対応
6. プラスチック資源循環戦略
 - ・基本原則（3R + Renewable）
 - ・今後の戦略展開（マイルストーン）
 - ・バイオマスプラスチック
7. プラスチック資源循環施策の基本的方向性・具体的施策
8. プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律
9. 上記法律の制度案（省令・告示案）
 - ・プラスチック使用製品設計指針に適合した設計
 - ・特定プラスチックの使用の合理化、判断基準策定
 - ・市区町村による分別収集・商品化、認定により選別・梱包不要
 - ・製造事業者等による自主回収・再資源化
 - ・排出事業者による排出の抑制、再資源化 等

弊社記入欄		ウェビナー申込書	
セミナー名	プラスチックリサイクルの現状とプラスチック資源循環政策の最新動向(11/18)		
所定の事項にご記入下さい	会社名（団体名）	TEL :	
	住所 〒	FAX :	
メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法	銀行振込	その他	お支払予定
			年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。
 ■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 ■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL:03-3293-7053
 ■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com/>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2021年11月18日開催

プラスチックリサイクルの現状と プラスチック資源循環政策の最新動向

講師：藤井均氏（藤井包装技術事務所 所長）

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくても視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申し込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>
- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。